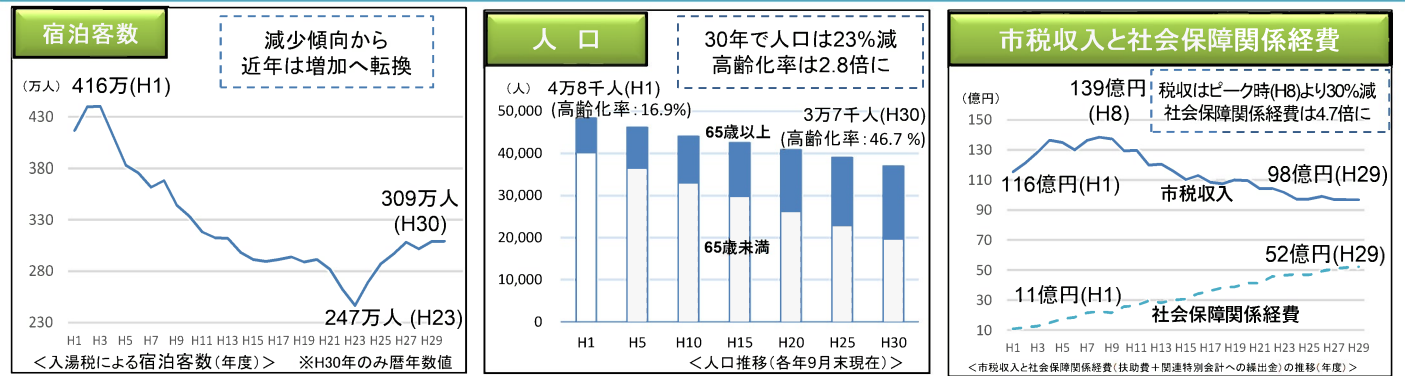




平成30年間での熱海市の変化



熱海2030ビジョン「回復から躍進へ」

人口減少社会であっても、経済の持続的発展と豊かな市民の暮らしを実現できる
温泉観光地の全国モデルを創ります。

観光・経済の活性化

～市民の暮らしを豊かにする原資を得る～

世界屈指の地域資源を生かし、観光地経営の視点での強力なシティプロモーション、観光インフラの整備などを行い、来遊客に癒しと感動を与える温泉観光地・熱海をつくります。

観光地経営の仕組みづくり



観光基本計画の策定「変化しつづける温泉観光地熱海」
熱海型DMO構築・観光財源の確保の検討

積極的な誘客施策の展開



しずおか元気祭
静岡アフターデスティネーションキャンペーン等を契機とした積極的な誘客施策

来遊客の満足度向上



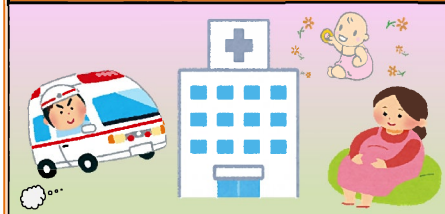
初島漁港交流広場休憩施設
受入環境整備、観光インフラの整備
(渚第四工区整備、初島漁港交流広場休憩施設等オープン)

教育・福祉の充実

～豊かな市民の暮らしを実現～

市民の誰もが、長寿・健康・生活の豊かさを享受でき、手厚い子育て支援、充実した教育環境の整備などにより、市外へ出て行った子どもたちが戻ってきたいと思う熱海をつくります。

安心して子どもを産み育てる環境の充実



あたまっ子出産応援金創設
あたまマニティ・サポート119開始

教育の質の充実



ICT教育に係る大型提示装置導入

「熱海版地域包括ケアシステム」の構築



地域福祉計画の策定、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に関する通いの場へのアプローチ

仕事・くらしの変革

～観光関連産業や地域コミュニティ活動など市民生活の基盤を確保～

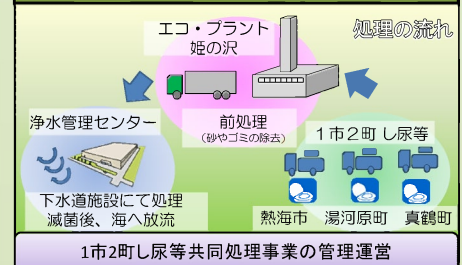
安定した雇用を創出し、生涯地元で働くことのできる職場環境、良好な住宅環境などを整備するとともに、若者からシニア世代まで、いつまでも働くことのできる熱海をつくります。

地域コミュニティ活動の支援



地域づくり勉強会
町内会の活動支援、地域活動の担い手支援

市民インフラの整備



市民・観光客の安全・安心の確保



聴覚や発話に障がいのある方のための緊急通報システムの導入

熱海市 令和2年度予算・施策の概要

★ 熱海2030ビジョンの下、熱海躍進のための礎づくりをさらに加速していく年

一般会計予算案 186億3,100万円 (対前年度比△12.12億円6.1%減)	(歳入) 市税 98.2億円 (対前年度比0.9%増)、分・負担金 1.19億円 (同67.4%減)、寄附金 3.02億円 (同197.7%増) ※ 市税収入 (対前年度比) : 市民税 (個人・法人) 1.1億円増、市たばこ税 0.31億円減、入湯税 0.25億円増 (歳出) 人件費 39.8億円 (対前年度比6.0%増)、扶助費 32.9億円 (同6.9%減)、公債費 15.2億円 (同2.4%減) 普通建設事業費 18.8億円 (同45.5%減)、物件費 33.7億円 (同4.8%減)、補助費等 12.5億円 (同6.7%増)
--	--

経済の持続的発展と豊かな市民の暮らしを実現できる温泉観光地の全国モデルを創っていくため、熱海2030ビジョンの3本柱の政策を推進

観光・経済の活性化	教育・福祉の充実	仕事・くらしの変革
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 観光地経営の仕組みづくり <ul style="list-style-type: none"> ・観光基本計画の策定「変化しつづける温泉観光地熱海」 ・熱海型DMO構築・観光財源の確保の検討 (観光地経営検討委託など8,000千円) ➤ 積極的な誘客施策の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・静岡アフターデスティネーションキャンペーンの推進 (地域内回遊性向上促進事業ほか11,000千円) ・誘客施策の展開 (各地域の誘客施策支援等31,589千円) ➤ 来遊客の満足度向上 <ul style="list-style-type: none"> ・観光ブランドプロモーション(第3期) (夜の賑わい創出、歩いて楽しいまちづくりなど22,252千円) ・受入環境整備、観光インフラの整備 (Wi-Fi整備等3,000千円、渚第四工区整備(県営事業負担金)17,000千円、初島漁港交流広場休憩施設等オープン、梅園橋梁等修繕15,000千円) ➤ 地域経済の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・起業・創業支援、リノベーションまちづくり、A-bizによる経営支援の一体的推進 (A-biz事業25,242千円、リノベーションまちづくり・創業支援事業9,744千円) ・UIJターン移住・就業支援(5,000千円) ・魅力ある買い物環境づくり支援(11,266千円) ・水産物供給基盤機能保全(29,620千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 安心して子どもを産み育てる環境の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・あたみっ子出産応援金創設(2,200千円) ・あたみマタニティ・サポート119開始 ➤ 就学前環境の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・幼保完全無償化に向けた検討 (副食費の無償化13,451千円) ・あたみこども園整備(300,000千円) ➤ 学校施設等の整備・安全安心の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の修繕(多賀小トイレ改修70,378千円、第二小玄関前床改修35,662千円、網代小屋内運動場・校舎棟天井、トイレ改修50,000千円、第一小玄関サッシ改修13,000千円、熱海中屋内運動場外壁等改修40,000千円、多賀中屋内運動場引戸取替、玄関サッシ改修16,038千円) ・通学路防犯カメラの運用(2,099千円) ➤ 教育の質の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ICT教育に係る大型提示装置導入(小学校9,311千円、中学校3,514千円) ・教員のICT活用指導力向上研修(3,000千円) ➤ 熱海版地域包括ケアシステムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画の策定 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に関する通いの場へのアプローチ ➤ 健康寿命の延伸(国保会計含む) <ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診率・特定健康診査受診率向上施策の展開(5,698千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 観光関連産業の競争力強化に向けた検討 <ul style="list-style-type: none"> ・人材の確保や生産性の向上など、産業界と行政が連携して共通課題を整理・検討 ➤ 地域コミュニティ活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・町内会の活動支援 (地域コミュニティ活動推進補助金2,000千円) ・地域活動の担い手支援 (地域づくり講座の開催1,000千円) ➤ 環境リスクの低減 <ul style="list-style-type: none"> ・第3次環境基本計画策定(2,500千円) ➤ 市民インフラの整備 <ul style="list-style-type: none"> ・消防署泉分遣所改修(4,279千円) ・エコプラント姫の沢の予防保全等(211,000千円) ・1市2町し尿等共同処理事業の管理運営費(126,803千円) ・(仮称)熱海フォーラム整備事業の検討 ➤ 市民・観光客の安全・安心の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・NET119緊急通報システム導入(2,390千円) ・消防署救助工作車購入(125,142千円) ・消防団第2分団消防ポンプ車購入(18,474千円) ・消防団第8・10分団ホースタワー修繕(1,250千円) ・同時通報用無線子局改修工事(5局)(27,852千円)